

第8回信州関数解析シンポジウム プログラム

日時：令和元年 11 月 28 日（木），29 日（金）

場所：信州大学理学部 A 棟 4 階 数理・自然情報合同研究室

懇親会：11 月 28 日（木） 18：00 から ビストロ瀬田亭コツナにて

11 月 28 日（木）

13:00 – 13:50 大輪拓也（九州工業大学・招待講演）
イジングマシンの研究開発と応用

14:05 – 14:30 山口智明（Tokyo Quantum Computing・招待講演）
量子アニーリングと古典アニーリング

14:45 – 15:35 大久保潤（埼玉大学・招待講演）
双対を用いた計算について

————— 休憩（30 分間） —————

16:05 – 16:55 宇佐美京介（信州大学 M1・招待講演）
対相互作用モデルを対角化する Bogoliubov 変換の構成

11月29日（金）

- 9:30 – 9:50 山田直貴（信州大学 M2）・河邊淳（信州大学）
非加法的測度が定める測度収束による可測関数空間の完備性
- 9:55 – 10:15 伊崎秀範（信州大学 M2）・河邊淳（信州大学）
Choquet 積分が定める L^p 空間の完備性
- 10:30 – 11:20 新井朝雄（北海道大学・招待講演）
ラムシフトの数学的基礎について（1）
- 11:35 – 12:25 新井朝雄（北海道大学・招待講演）
ラムシフトの数学的基礎について（2）

————— 昼休み（95 分間） —————

- 14:00 – 14:50 齋藤溪（横浜国立大学・招待講演）
有限次元 split-step 量子ウォークの二相系における固有値解析
- 15:05 – 15:55 大野博道（信州大学）
量子ウォークと量子マルコフ連鎖

世話人 松澤 泰道（信州大学教育学部）（代表）
大野 博道（信州大学工学部）
佐々木 格（信州大学理学部）
鈴木 章斗（信州大学工学部）